



ちいき
地域
コミュニティって
なんじゃらほい？

筑紫

あんざい ひとし
郷土の詩人 安西 均

せいたんひやくねん きねんしきてん
生誕百年記念式典



郷土の詩人 安西 均

2月24日(土)、生涯学習センターさんあいホールにて筑紫よかまち協議会主催で記念式典が開催され、多くの方が来場しました。

筑紫よかまち協議会では、郷土の詩人・安西均の生誕百年を迎えるに当たり、一昨年から準備を始め、平成28年度はプレイベントを開催しました。

平成29年度は、市内の小中学校、高等学校の児童・生徒や一般から詩の公募を行いました。福岡県詩人会の協力により選考が行われ、小学生の部、中学生

の部、高校・一般の部のそれぞれで特選などの入選者が選ばれました。(特選に選ばれた作品を左に掲載しています。学校・学年は応募当時のものです)

筑紫よかまち協議会会長の川上弘道さんは、「素直な心で物事を見つめ、それを純粋に詩として表す。感動するものばかりでした」と話していました。

式典の第1部では、入選した

皆さんへの表彰が行われ、特選に選ばれた作品の作者による朗読が行われました。

第2部では、安西均の作品紹介として、ラベル コリーヌの皆さんによるコーラスや詩の朗読に合わせて、福岡マンドリンオーケストラの皆さんによる演奏が行われ、マンドリンの優美な音と詩のコラボレーションを堪能しました。



各部門で特選に選ばれた皆さん

とんぼたんぼ

『小学生の部』筑紫野市長賞

筑紫小学校3年 前崎花埜さん

とんぼがオレンジ色にそまった空で
楽しくとんでいる
でも、そのとき
たんぼは、オレンジ色にそまった空の下で
風とともにダンスをしている
とんぼたんぼ・・・
たんぼがオレンジ色にそまった空の下で
風とともにダンスをしている
そのとき
とんぼは、オレンジ色がちよつとこゆくなった
とき
さつていった
たんぼたんぼ・・・

雨

『中学生の部』筑紫野市教育委員会教育長賞

筑紫野南中学校2年 井手結子さん

空からあかりがきえ
庭からかわきかけた洗濯物がきえ
いきものの気配がきえる
一風ふき
葉がざわめき
雨のにおいが香る
窓に模様をつけていく
下へ下へと坂をころがり
一つになった雨を
長ぐつが飛びこえる
葉をしめらせ
大地をめぐり
川になり
海になる
次はいつ雨が降るのだろうか

「玄関の戸を開けて」

『高校・一般の部』筑紫野市議会議長賞

九州産業大学附属九州産業高等学校
2年 鎌田祐実さん

渡り鳥が住処へ帰るように
勤めを果たした男が今
あなたの元へ帰ります。
とんとん
というまな板と包丁のしゃべり声
くつくつ
という鍋の笑い声
幼い子供二人がつまみ食い企て
あなたがそれを叱るのです
ああ
ただいま、